

# 福德寺阿弥陀堂(飯能市)

ここが福德寺/その阿弥陀堂が左上に見える

 video



この辺りはハイキングのルートになっているようだ

 video





ハイキングの皆さんへ  
地まさんの御厚意により  
福徳寺裏らユガテまで  
古道(飛脚道)を復活し  
整備致しました五分ほ  
どです歩いてみて下さい  
自然を大切にしよう  
虎秀やまめクラブ

ユガテ (飛脚道 経由)  
YUGATE (HIKYAKUDO VIA)

ユガテ  
YUGATE

「大地震記念碑」と記された大正12年9月1日の石碑/関東大震災を忘れないようにとのことであろうか



国指定重要文化財 福德寺阿弥陀堂付厨子 一棟  
県指定有形文化財 鉄造阿弥陀三尊立像 三軀



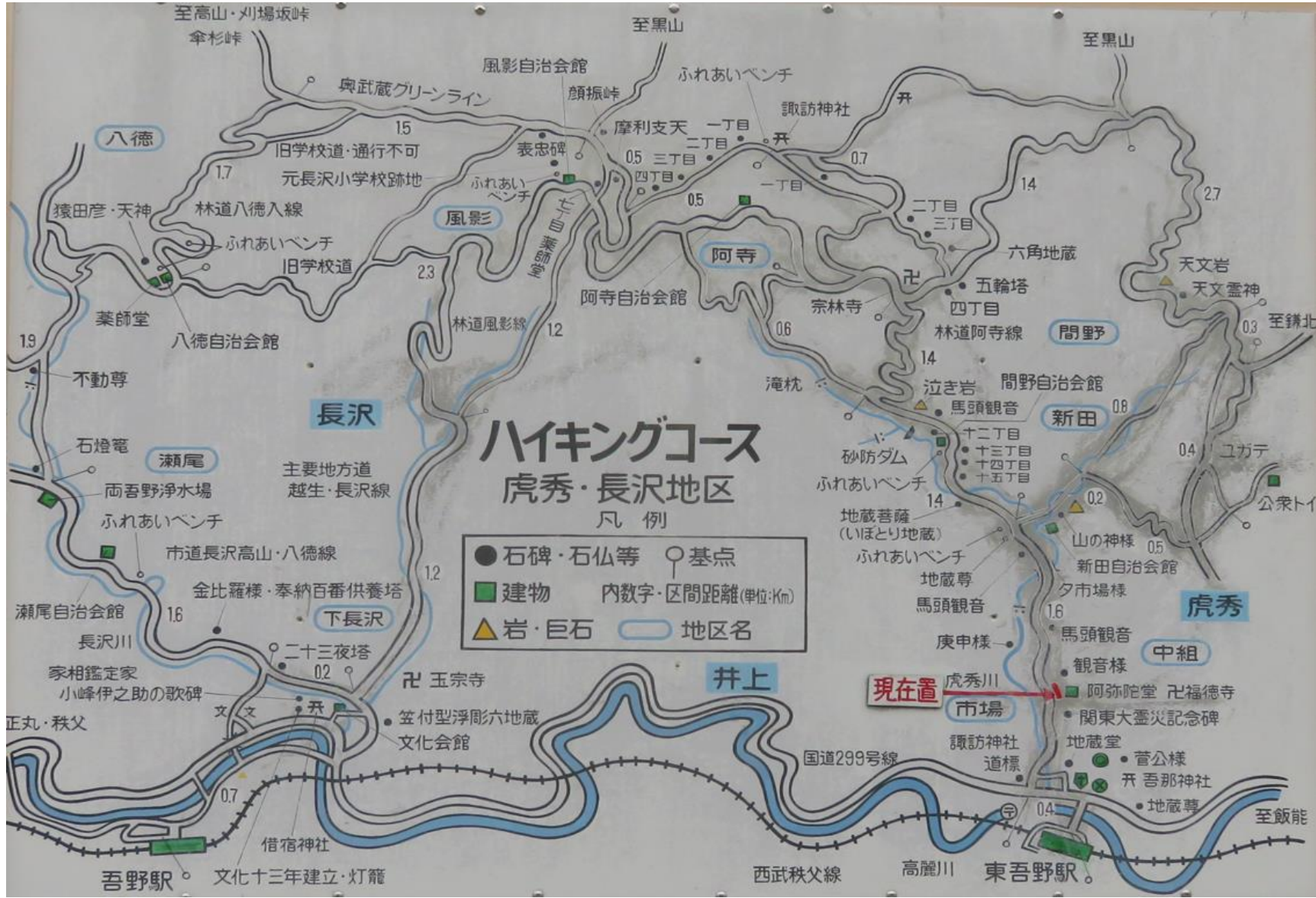
左上には阿弥陀堂



左手から見上げたところ

[video](#)







さて、境内へと進もう/前方に見えるのは本堂

 video



スロープを登り切ると、左手に阿弥陀堂が建っている



国指定重要文化財（建造物）

## 福德寺阿弥陀堂 付厨子一基

昭和二十四年二月十八日指定

この阿弥陀堂は、間口、奥行共に三間四面板壁造の回縁つきで、前面は精巧な「葺戸」となっている。屋根はかつて茅葺きであったが、昭和三十年度の復原修理により、小屋組を旧に復して勾配の美しい宝形造に改め、頂きに露盤・宝珠をのせる銅板葺とした。内部は二本の来迎柱の前に禅宗様須弥壇を据える。

阿弥陀堂の創建年代は詳らかではないが、様式手法により鎌倉時代末期とされ、藤原期の流れを踏襲した、関東地方でも数少ない和様建築である。



鉄造阿弥陀三尊立像

一方内陣の須弥壇と来迎壁廻りは室町時代に属するものとされる。厨子は檜の白木造で、簡素で省略も目立つが、木鼻の特徴や欄間のすかしなどから、桃山時代前後と考えられている。厨子には県指定文化財の鉄造阿弥陀三尊立像が安置されている。

平成二十五年一月

飯能市教育委員会  
福德寺

前面は蔀戸/屋根は銅板葺の宝形造/鎌倉時代末期の創建

[video](#)



部戸



右斜め前方から見たところ

[video](#)



背面

 video



こちらは板戸





軒回りを見てもよう

 video





隅木、垂木とも面がとってある



斗拱は舟肘木





こちらが本堂

[video](#)



福德禅寺と記された扁額



# 福德の寺

## 福德寺（楊秀山福德寺・臨済宗建長寺派）

本尊 聖観世音菩薩 ・ 宝冠釋迦如来

納経所 興徳寺 （地図参照 ここより約1キロ）

創立建暦2年（1212）開山は宝山禪師と伝えられている。  
心の目で見えることを「観（かん）」と言います。色無き色を見、音無き音を聴く  
これが「観（かん）」です。この観の働きを持って私たちの悩みや苦しみや悶え  
をお救いくださるのが観音菩薩です。

## 阿弥陀堂と阿弥陀三尊

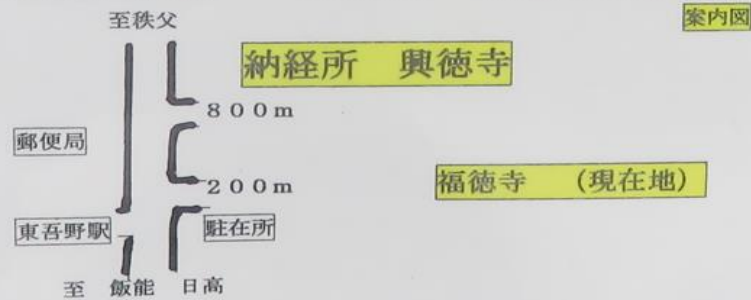
阿弥陀堂 国指定重要文化財

阿弥陀三尊立像 県指定文化財 善光寺式三尊像

鎌倉時代末期の和様建築です。昭和31年復元修理しました。  
阿弥陀様を信じ念仏を唱えることにより極楽へ行けると信じられている。

年間行事

大般若会	4月15日	11時から12時
大施餓鬼会	7月16日	11時から12時
阿弥陀会（御開帳）	11月14日	10時から12時





「重要文化財 福德寺阿弥陀堂附厨子」と記された石碑もあった



アップで見たところ



参考ホームページ

<http://michis27.main.jp/kakuchi/?p=859&page=4>

<https://www.visiting-japan.com/ja/articles/saitama/j11hn-fukutokuii.htm>

<https://blog.goo.ne.jp/hanako1033/e/08c9c42646815c693f47dfbf9c15a296>

[https://tesshow.jp/saitama/hanno/temple\\_koshu\\_fktok.html](https://tesshow.jp/saitama/hanno/temple_koshu_fktok.html)

<https://japan-geographic.tv/saitama/hannou.html>

<http://tencooibx.web.fc2.com/ibx/vms30-fukutokuii.htm>

